



森と水の源流館

奈良県川上村

水は森で生まれる。

だから、森を守る。

〒639-3553 奈良県吉野郡川上村迫590-2(宮の平)

電話 0746-52-0888 FAX 0746-52-0388

入館料／一般(高校生以上)・・・400円(300円)

小・中学生・・・・・・200円(150円)

※()内25名様以上団体割引

開館時間／9:00～17:00(入館受付は16:30まで)

毎週水曜休館(水曜日が祝日の場合は翌日)

<http://www.genryuu.or.jp>

公益財団法人 吉野川紀の川源流物語



川上村「吉野川源流—水源池の森」 photo/Ryu Uchiyama

「水源地の村」の信念

山々に降った雨が森を潤し、やがて川となって流れ下り海に注ぐ。海から水蒸気が発生し、雲となって再び雨を降らせる…。

こうした「水の循環」のなかで、要となるのが森の存在だ。森は大量の水を蓄えるので、「緑のダム」とも呼ばれる。水は、豊かな森に支えられて存在する。

川上村は吉野川の源流に位置し、そのなかでも三之公地区一帯は手つかずの天然林が残る。この広大な森を村が購入し、水源地の森として守り続けてきた。一方、川上村は林業の村として栄えてきた歴史がある。森を知り尽くしているからこそ、水が生まれる森を守っていくという信念が生まれたのであろう。

ネイチャーフォトグラファー

和歌山県在住

内山りゅう